

平成25年行政事業レビューシート (環境省)								
事業名	カーボン・オフセット及びオフセット・クレジット (J-VER) 制度の推進事業		担当部局庁	地球環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度～未定		担当課室	地球温暖化対策課市場メカニズム室		室長 熊倉 基之		
会計区分	一般会計 エネルギー対策特別会計 (エネルギー需要勘定)		政策・施策名	1. 地球温暖化対策の推進 1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	特別会計に関する法律第85条第3項第3号 地球温暖化対策の推進に関する法律第3条第2項		関係する計画、通知等	京都議定書目標達成計画 低炭素社会づくり行動計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	カーボン・オフセット(日常生活や事業活動に伴う温室効果ガス排出量を、他の場所で行われる排出削減・吸収活動により埋め合わせること)の普及促進を図るとともに、カーボン・オフセットに用いられる排出削減・吸収量を認証するオフセット・クレジット(J-VER)制度の運営・普及により、地球温暖化対策と地域活性化等の同時実現を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	カーボン・オフセットに関する相談支援や情報提供等を行うカーボン・オフセットフォーラムを、昨年度に引き続き、運営する。また、信頼性のあるカーボン・オフセット推進のためにガイドライン等を整備するとともに、排出量を全量オフセットするカーボン・ニュートラルの認証基準を作成し先進事例発掘事業を実施するとともに、カーボン・オフセットについても、地域の特色を活かした取組や国民・事業者への普及効果の高い取組等を創出するための事業を実施する。国内の排出削減・吸収量をカーボン・オフセットに用いるクレジットとして認証する「オフセット・クレジット(J-VER)制度」について、J-VERの認証、登録簿の管理等の制度運営を行うとともに、本制度の活用を促進するため、広報やJ-VER認証に係る手続きの効率化を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	189	1,402	911	1,206	1,206	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	△119	119	-	-	-	
		計	70	1,520	911	1,206	1,206	
	執行額		62	981	819			
執行率 (%)		86%	65%	90%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	カーボン・オフセット取組件数×1件あたりの平均オフセット量		成果実績	t-CO2	230,860	47,126	135,577	(371,444)
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	カーボン・オフセット取組件数		活動実績 (当初見込み)	計 (累計)	238	115 (250)	73 (200)	- (200)
	11,205,479(円/件)		算出根拠	執行額(818百万円)÷平成24年度のカーボン・オフセット取組件数(73件)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査等委託費	66	66	-				
	二酸化炭素排出抑制対策事業等委託費	1,141	1,141					
計	1,206	1,206						

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・地球温暖化対策に加え、全国的に夏場等の節電の要請が高まっている中、木質バイオマス等の地元資源を活用することで地域のエネルギー需要の貢献に資するものと言える。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・総合評価方式又は企画競争方式を行っており、支出先の選定における競争性、公平性が確保されている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	・地場産商品のブランド化等にオフセットを活用したものが増え、消費者に受け入れられ、通常の商品よりも売り上げが高い事例が、各種調査や報告からあげられている。このことから、低炭素社会における新たなビジネスモデルとして確立されつつあり、当事業の推進により国内の温暖化対策と地域活性化に効果的であると言える。 ・特例公債法案の成立の遅れに伴う予算の執行抑制の影響から、採択を断念したため、活動実績が見込みに至らなかった。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		△		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	・経済産業省の国内クレジット制度は、中小企業における温暖化対策を進めるためのものであり、クレジットの利用先も自主行動計画への達成が中心である。よって対象とする主体に地方自治体等を含む本事業とは異なる。 ・平成25年度より本事業と国内クレジット制度は統合され、J-クレジット制度となる。	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
	264	国内排出削減量認証・取引制度基盤整備事業	経済産業省産業技術環境局		
点検結果	平成25年度よりJ-クレジット制度がスタートすることになるが、同事業についても引き続き我が国の地球温暖化対策の重要な施策であり、制度開始等の進捗状況を踏まえつつ、当事業内容の改善と見直しを行う。				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	引き続き効率的な執行に努めるとともに受託者による支出が適正なものであるか十分に確認すること。また、必要最小限での概算要求とすべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	引き続き効率的な執行に努める。必要最小限の要求額とした。なお、受託者による支出が適正なものとなるよう今後とも確認を行う。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	333	平成23年	303	平成24年	299

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

環境省
819百万円

カーボン・オフセット及びオフセット・クレジット(J-VER)制度の推進事業
【内容】
・オフセット情報の収集と相談支援
・オフセット・クレジット制度の運用支援等

一般競争
(総合評価)・委託

A. (社)海外環境協カセンター
366百万円

【業務内容】
カーボン・オフセットの取組やJ-VER制度等の普及促進。カーボン・ニュートラル認証制度やJ-VER制度等の運営。カーボン・オフセットの取組等に関する調査と施策改善の検討

外注費

E. 民間企業(4機関)
40百万円

【業務内容】
・イベントの広報、イベント等の開催事務
・カーボン・ニュートラル認証制度、J-VER制度第三者監視機能運営

企画競争・委託

B. (株)三菱総合研究所
45百万円

【業務内容】
新クレジット制度の方法論に関する検討、J-VER制度の検討

外注費

F. 民間企業(2機関)
11百万円

【業務内容】
・J-VER制度の調査検討支援業務
・J-VER制度等のISO規格等の準拠性評価等

一般競争
(総合評価)・委託

C. 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)
155百万円

【業務内容】
・カーボン・オフセット等の調査検討
・カーボン・ニュートラル先進事例の調査発掘
・地方発カーボン・オフセット認証ラベル取得支援
・カーボン・オフセットプロバイダーの育成講習会

外注費

G. 民間企業(15機関)
45百万円

【業務内容】
・カーボン・ニュートラル委託
・認証ラベル取得支援委託
・プロバイダー育成委託等

一般競争
(総合評価)・委託

D. 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)
252百万円

【業務内容】
・J-VER制度対象事業者の発掘
・プロジェクト化申請支援等
・J-VER認証支援等
・J-VER等の市場取引活性化方策の企画

外注費

H. 民間企業(35機関)
75百万円

【業務内容】
・妥当性確認受験補助
・モニタリング費用補助
・検証受験補助
・特定地域協議会運営事務局委託
・申請支援業務委託

A.(社)海外環境協力センター			E.(株)見本市会議会		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	事務局運営	170	外注費	イベント等の開催事務	29
一般管理費		40			
外注費	イベント開催等	40			
賃金・謝金	委員謝金等	34			
雑役務・消耗品		25			
旅費・製本・通信費	国内調査等	21			
借料・会議費	会場賃料等	19			
消費税		17			
計		366	計		29
B.(株)三菱総合研究所			F.MRIリサーチアソシエイツ(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	事務局運営	26	外注費	J-VER制度等における方法論に関する調査支援	10
外注費・派遣料・印刷費	調査支援等	11			
一般管理費		6			
消費税		2			
計		45	計		10
C.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			G.(株)ウェイトボックス		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	事務局運営	91	外注費	カーボン・オフセット認証取得業務	8
外注費	認証支援等	43			
旅費		3			
借料・印紙製本	説明会会場賃借料、カタログ印刷費等	2			
一般管理費		10			
消費税		7			
計		155	計		8
D.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			H.パスコ(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	事務局運営	143	外注費	申請支援業務委託	11
外注費	地域協議会事務局委託等	72			
一般管理費		15			
消費税		12			
旅費		7			
会議費・製本費・雑役務費	説明会資料印刷費	2			
借料・損料	説明会会場賃借料	1			
計		252	計		11

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)海外環境協力センター	カーボン・オフセット普及業務	366	1	99%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	J-VER制度、新クレジット制度の方法論検討業務	45	企画競争	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	カーボン・オフセット認証支援、プロバイダー育成業務等	155	1	96%

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	J-VER認証支援等	252	1	98%

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)見本市議会	イベント等の開催事務	29	-	-
2	(社)NACS	CN制度第三者監視機能運営	4	-	-
3	(株)日経BP	イベントの広報	4	-	-
4	NPO法人気候ネットワーク	J-VER制度第三者監視機能運営	3	-	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	MRIリサーチアソシエイツ(株)	平成24年度J-VER制度等における方法論に関する調査検討支援業務	10	-	-
2	ピューロベスタリージャパン(株)	J-VER制度等のISO規格に対する準拠性評価等	1	-	-

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ウェイストボックス	カーボン・オフセット認証取得業務	7.8	-	-
2	カーボンフリーコンサルティング(株)	カーボン・オフセット認証取得業務	7.8	-	-
3	株式会社都田建設	カーボン・ニュートラル認証取得試行業務	4.9	-	-
4	マイクライメイトジャパン(株)	カーボン・オフセット認証取得業務	4.7	-	-
5	河津造園株式会社	カーボン・ニュートラル認証取得試行業務	3.1	-	-
6	(社)more trees	カーボン・オフセット認証取得業務	3	-	-
7	(財)未踏科学技術協会	カーボン・ニュートラル認証取得試行業務	2.8	-	-
8	(株)リサイクルワン	プロバイダー講師派遣業務	2.4	-	-
9	(株)リサイクルワン	カーボン・オフセット認証取得業務	1.5	-	-
10	三菱UFJリース(株)	カーボン・オフセット認証取得業務	1.5	-	-

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パスコ(株)	申請支援業務委託	11	-	-
2	SGSジャパン(株)	検証受験補助	11	-	-
3	(財)日本品質保証機構	検証受験補助	6.6	-	-
4	SGSジャパン(株)	妥当性確認受験補助	1.5	-	-
5	(社)日本能率協会	検証受験補助	1.4	-	-
6	ロイドレジスター クオリティー アシュアランス リミテッド	検証受験補助	1.3	-	-
7	苫小牧広域森林組合	モニタリング費用補助	1	-	-
8	胆振西部森林組合	モニタリング費用補助	1	-	-
9	有限会社ギャクシ測量	モニタリング費用補助	1	-	-
10	くしろ西森林組合	モニタリング費用補助	1	-	-